

母校第 133 回卒業式を挙

平成 26 年 2 月 25 日、厳しい寒さの中にも春の息吹を感じさせる今日の良き日、兵庫県立神戸商業高等学校第 133 回卒業証書授与式が母校体育館に於いて先生方や後輩達、そして保護者の皆さんが見守る中、多くの来賓を迎え、厳粛かつ盛大に挙行されました。

今年の卒業生は、商業、情報、会計科で 3 年間の履修課程を無事修了した 264 名で、この日を以ってめでたく母校県商を卒業しました。

卒業生の皆さん、保護者の方々、諸先生方、本当におめでとうございます。

同窓会からは石破理事長、井上副理事長、大野副理事長が参列し、理事長より祝辞を述べました。また同窓会から記念品が贈呈されました。

当日は卒業証書の授与、3 カ年皆勤賞授与に続き、宿南校長の式辞、来賓の祝辞、在校生送辞、卒業生答辞、「仰げば尊し」、「蛍の光」斉唱でいよいよ先生や友達、そして 3 年間通った学び舎との別れの時が近づきあちこちで感極まって涙ぐむ光景もみられました。

卒業生の皆さんが今後社会人として、元気で立派に活躍されることを心より願っております。



三年間通った県商の正門



卒業式風景

平成 26 年 2 月 25 日